

研究課題名	発症時間不明脳梗塞に対する t-PA 治療の効果と安全性 The efficacy and safety of alteplase treatment for the patients with unknown time of onset -real world data-
倫理委員会承認番号	236
当院の研究責任者（所属）	寺澤 由佳（脳神経内科）
他の研究機関および各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	2019 年 3 月に t-PA 治療のガイドラインが改訂され、発症時間不明脳梗塞に対する治療が可能になった。当院における t-PA 治療の現状報告と、発症時間不明例に対する治療の効果と安全性について検討を行う。
調査データの該当期間	2019 年 4 月～2021 年 3 月
研究の方法（対象者）	上記期間中に当院にて t-PA 治療を施行した脳梗塞入院患者。
研究の方法（使用する情報）	年齢・性別・病歴・治療内容・発症 3 ヶ月後転帰 など
試料／情報の他機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	データの解析および研究成果の発表・公表においては、個人を特定できる形としない。
本研究の資金源（利益相反）	なし
備考	